

埼玉連だより

令和2年5月31日

第
65号

★発行事務局 〒359-0026 所沢市牛沼 250-19 (本橋民夫方) TEL・04-2995-3839

埼玉県弓道連盟総務委員会

埼玉県弓道連盟

残心について

会長 本橋民夫

昨年12月中国湖北省武漢に端を発した新型コロナウイルスが瞬く間に世界各地に広がり、日本でも全国に感染者が発生して日々増加の傾向にあります。これを受けて、各方面では多くの者が集まる企画、イベントが中止・制限される状況にあります。また、全日本弓道連盟におきましても3月に予定していた大会や審査会が中止になりました。

このような状況下で、埼玉県弓道連盟としては2月22日の理事会において以下のような考えのもと、各種行事の実施の可否を検討しました。①物事は最悪のことを考えて対処する。②多くの者が集まり、濃厚接触の可能性の高い行事は中止する。③全国大会の県予選等は計画通り実施する。④県連独自の行事は、重要性、不急性等の検討を行い、見直しをする。検討した結果につきましては、皆様にご報告した通り3月及び4月に予定した事業の多くを中止しました。皆様のご理解、ご協力に深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染は未だ収束の兆しは見えないため、政府や地方自治体、日本スポーツ協会、全弓連などからの様々な要請・指示が出されています。また、埼玉県としては県営の施設を当分の間閉館にしております。今後も、関係各方面の動向を見極め、埼玉県弓道連盟としての各種行事の実施の可否を決定していきたいと思います。引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染は各方面に影響を及ぼし、東京オリンピックの開催も1年延期となりました。その東京オリンピックでは、武道9団体のうち柔道と空手がオリンピック種目として催されます。武道の本場で武道の神髄を見せ

てくれるものと期待しております。

精神性を尊ぶ武道の共通性として「残心」の教えが挙げられます。武道は、得点した際に派手なガッツポーズ、ゴールパフォーマンスが当たり前のように見られるスポーツとは相入れないものがあると思います。射を行った後、そこに心が残っているかどうか。油断しない身構え、心構えがとれているかどうか、それが「残心」だと思います。

剣道では「一本」を決めたあとにガッツポーズをとったり、態度が悪かったりすると「一本」を取り消されるそうです。心構えとしての「残心」では、抜かりはないか、そして相手に失礼はないか、それが問われるのだと思います。

武道は元来相手との真剣勝負、命のやり取りであり表面上の勝ち負けは単なる途中経過です。たとえ一本取ったとしても、目の前の敵を倒したとしても、いつ次の相手が現れるかも知れません。常に勝って驕ることなく反省し、油断せず次に備える心構えが求められます。

また、試合は試し合いです。今までの稽古の成果を確認することですから、試合の結果は修行のすべてではありません。試合に勝ったからと言って勝ち誇るのではなく、技を競い合って、自分の技量を、未熟さを指摘してくれた相手への感謝の気持ちを忘れてはいけません。お互いに高め合う仲間への尊敬の心を持つことも大切です。その思いを形に表したのが「残心」ではないでしょうか。弓の試合でも、的中して、勝って驕るのではなく、相手である的に対して、技を競い合った相手に対して、更に試合を成立させてくださった大会関係者に対して敬意を表すことが大切だと思います。それが「残心」として現れなければならないと思います。

これは、競技としての試合のみならず、生活にも生かすことができると思います。一つの難しい仕事に直面した時、それが成功しても慢心せず、周囲をおもんぱかって、注意を怠らず、次の仕事に思いを至らすことが大切です。また、周囲の教えや配慮に思いを巡らして感謝する心を持つことが大切です。たとえ失敗しても結果のみにとらわれず、正しく敗因を分析して改善の余地を探って次の機会に備えることが大切です。武道の「残心」は、その大切さを教えてく

れていると思います。

「残心」の心構えを忘れ、勝ち誇った態度をとることは、的中がすべてという単なる表面的な価値観にすぎません。試合の結果は修行のすべてではありません。自己修練の単なる通過点にすぎず、真の勝負はまだまだ先に待ちうけています。武道をするにあたって大切なことは、技量向上とともに心の成長のほうです。それが武道の目的だと思います。

(入稿：R2.4.7)



専門委員会だより

総務委員会

平成 31 年度総務委員会報告

委員長 浅野 光子

令和 2 年 5 月に埼玉県弓道連盟では倫理規程・懲戒規程を制定し、倫理委員会がスタートします。近年の社会情勢の変化、特にスポーツ団体へのガバナンス(組織統治)、コンプライアンス(法令遵守)の徹底要請への対応です。平成 31 年度の総務委員会はこの問題に対応してきました。

埼玉県弓道連盟は最初は小さな、弓を引く方たちの集まりとしてスタートしましたが、年月を経て徐々に大きな団体となりました。現在は一般会員数も 3,000 名を超え、高段位の会員も多くなっています。しかし一方で、まだ数は多くありませんが、各道場での会員同士あるいは会員が関わるトラブルも起きてきています。埼玉弓連は任意団体ではありますが、県内の弓道関係者を束ねる団体としての責任があります。総務委員会ではこうした認識のもとで議論を重ねてきました。

倫理規程・懲戒規程制定のための準備会を 2 回、総務委員会を 3 回行い、4 回の常任理事会・理事会での検討を頂いた上で案が決定されました。令和 2 年度評議員会で会則改訂を行い、令和 2 年度第 1 回理事会を経て施行されます。第 1 回倫理委員会は 6 月 6 日を予定しています。

組織がまだ小さく、人の目が行き届いている時は大きな問題は発生せず、ささいな事はあつ

ても解決は容易なものです。しかし組織の規模が大きくなると個人の努力だけでは解決が難しい事も出てきます。どんな問題でも、ひとりでは解決の糸口が見つからなくても何人かで話し合えば光が見えてくるものです。個人個人の思いを大切に、他人の思いをくみ取り、柔軟な心で広い視野を持って課題に取り組み、前へ進みたいものです。倫理委員会の発足がそうした会員同士による自発的な問題解決の方向性が生まれるきっかけになることを願っています。

総務委員会は、今後もたくさんの会員に満足していただけるよう、充実した弓道連盟の運営に寄与できるよう取り組んで参ります。これからは倫理委員会の運営にもご協力いただけるようお願いします。

平成 31 年度は埼玉弓連 70 周年の年でしたが、記念事業が無事終了しました。また平成 2 年の県連初射会では 50 周年記念誌・60 周年記念誌・70 周年記念誌と記念品を販売しました。60 周年記念誌が完売するなど会員の皆様には大変喜んでいただけました。9 月の県勤労者大会でも販売を予定しています。そこでは「初心者のための学ぶ弓道」も販売します。まだお持ちでない方はご購入を検討してください。

ホームページは平成 17 年 8 月に公開して以来、埼玉弓連会員への情報提供・共有を目的として迅速・正確を旨として運用してきました。2019 年 8 月にはセキュリティ強化を行いました。2018 年 4 月に行ったモバイル対応リニューアルに引き続き、今後も利便性・安全性向上に向けて不断の見直しを心掛けていきます。回覧数も弓道教室の案内など内容の強化も相まって順調に増加しています。

2020 年 3 月現在の HP 利用状況は以下のとおりです。

- ① 利用者数年間平均：817 人／日
(2019 年 4 月～2020 年 3 月)
- ② 前年同期比：1.22 倍
- ③ 年間の掲載内容：110 件
(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)
大会：23 件、支部報告：23 件、審査：18 件
計画・予定：16 件、弓道教室案内：10 件、
講習会：8 件、その他お知らせ：18 件
- ④ 開設以来総利用者数：1,714,034 人

以上

(入稿：R2.4.10)

指導委員会

下期報告と新年度について

委員長 飯島千代子

令和元年 11 月 16 日から 17 日に日本武道館・埼玉県立武道館・全日本弓道連盟主催で「地域社会弓道指導者研修会」が行われました。

「弓道」「空手道」「なぎなた」各武道団体が日本武道館から派遣された指導者に指導をうけました。全国から招聘された指導者の言葉はみな武道の心得でした。

この研修会では「武道憲章」の一部を斉唱いたします。心技一如の教えに則り、礼を修め技を磨き身体を鍛え心胆を錬ることが書かれています。参加者は吸収力の旺盛な錬士六段 40 名で、講師の一言一句を漏らさずに捉えるようと真剣な姿勢でした。

11 月 23 日に、七段のみの講習会を行い、県内の指導者として活躍している 19 名が県外講師に指導を受けました。七段になると指導を受ける機会も少なく自ら修練しなければならず、その輝いた時間はなんと濃いものだったか計り知れませんでした。

二つの講習会での共通した指導がありました。肩甲骨上腕関節の支点になるポジションにより「離れ」で弓手が無駄な動きをしないでのちに繋がるか課題が残されました。

2 月 15 日・16 日に、県連指導委員会研修会が行われ、上記のテーマ等を行いました。

3 月 5 日・6 日・7 日 予定だった全弓連講師研修会が中止となりました。例年この研修会で

次年度の指導方針が決められておりました。依って、次の講習会も中止となります。

- ① 関東北指導者講習会
- ② 関東北指導者育成講習会
- ③ 埼玉県伝達講習会

令和 2 年度に入り新型コロナウイルス感染予防で、第 1 回埼玉県講習会が中止となりました。公認資格認定を初年度に受けた方は今年度更新していただかねばなりませんので、別記の記事を参考にしてください。

今年度もよろしくお願いいたします。

(入稿：R2.4.9)

〔公認資格制度〕地方委員資格の更新について

平成 30 年 4 月 1 日からスタートした〔審査委員・審判委員・講師〕の地方委員資格制度ですが、この資格の有効期間は 3 年間となっており、**施行初年度より資格をお持ちの方**(平成 29 年度に認定講習を受講した方)は、**今年度末**(令和 3 年 3 月末まで)で**資格が期限切れ**となります。

この**資格を更新するためには、次の 2 回の講習会のどちらかを受講**していただかなければなりません。

〔地方委員資格更新講習会〕

第 1 回 令和 2 年 9 月 19 日(土)

第 2 回 令和 3 年 3 月 27 日(土)

場所：いずれも埼玉県立武道館

この資格が切れると審査委員・審判委員・講師の業務ができなくなりますので、今年度有効期限を迎える方は、忘れずに受講して下さるようお願いいたします。

なお、期限前の方でも 3 年間の内に 1 回資格更新講習会を受講すれば、期限が 3 年間延長されます。

また、新規に地方委員資格を取得するための資格認定講習会は別途に開催します。

この資格認定・更新講習会についてご質問のある方は、指導委員会古泉までお問い合わせください。(文責：古泉、入稿：R2.4.13)



イラスト・松本 正

競技委員会

大会再開を願って

委員長 市川 政子

日頃、各種大会にご参加頂きありがとうございます。競技委員、又参加される会員皆様の各業務へのご協力に対し感謝申し上げます。

下期報告

- ・11月24日 武道大会(176名 参加)
- ・1月5日 新年初射会(302名 参加)
- ・3月1日 全国勤労者選手権大会

埼玉県予選(12チーム参加)

今回さいたま市役所・所沢市役所チームの出場が決定いたしました。また昨年全国大会で優勝されたホンダ埼玉チームは優先出場が決まっていますが、予選会に実践練習を兼ねて参加されました。見事な中で他のチームを圧倒しました。今年の全国勤労者選手権大会も大いに期待出来ると思っていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。

- ・3月8日 神奈川弓連、埼玉弓連指導者交歓親善射会中止

今後について

全弓連より9月までの大会を全て中止の連絡を受け、9月13日に予定されていた関東地域弓道選抜選手権大会も中止となりました。

11月に開催される「ねんりんピック岐阜」につきましては、出場選手を7月上旬までに決定する予定です。

現在各地の弓道場も閉鎖され、多くの方々は稽古の出来ない日々が続いていると思います。弓の素引きやゴム弓を引く、又は体操等で筋力が落ちないようにしましょう。

一日も早く新型コロナウイルス感染の拡大が終息し、各種大会が再開され、会員皆様が元気で大会に参加されます事を願っています。

(入稿 2020.05.07)

国体選手強化委員会

かごしま国体を目指して

委員長 岡芹 喜行

令和元年いきいき茨城ゆめ国体におきましては、会員皆様のご声援ご協力を頂きましたこと感謝申し上げます。

今年は、東京五輪開催予定で事業予定を繰り上げ実施しています。

寒冷の中での練成会は、射法・射技の基本や籠に沿った離れ等指導内容としました。通常、冬場の練習は基本の修得であり的中は悪いものであります。思っていた通り2・3月中の選考会は全体的に的中率の悪い結果となりました。

6月の関東ブロック大会に向けて的中率も向上しますよう期待しているところです。

また、新型コロナウイルスの出現により、世界中の人々が困惑し、日本の教育現場では公立高校・中学・小学校の長期休校が急遽決定されました。また各地の公共施設の閉鎖が実施されました。この中に弓道場も含まれ、弓道を嗜む人がそれぞれ練習場所を失いました。

3月24日の報道によれば東京五輪延期の公算発表。国際オリンピック委員会は、新型コロナウイルスの感染拡大が世界的に深刻化している状況を受け、7月24日開幕予定の東京五輪延期を含めて大会組織委員会や東京都、日本政府と検討し結論を出す新方針を発表しました。これから先どうなるだろうと心配した翌25日の朝刊に1年程度延期されると報道されました。

感染拡大防止のため、週末の不要不急の外出も自粛要請されました。

新型コロナウイルス感染症が終息する期日が不明なことから、今後の情勢により国体の開催にも影響が出て来る恐れもあります。

国体強化委員会としては、練習場所を確保すること。感染拡大防止には、専門的に知識を持つ有識者の指導を頂きながら対応する。

どんな状況下でも男女チームが神奈川県で開催される関東ブロック大会を突破出来るように努力してゆく所存です。

会員皆様のさらなるご協力をお願い致しますと共に、早期に感染症が終息することを願うばかりです。

(入稿：R2.3.27)



審査委員会から

委員長 齋藤 安次

年号が平成から令和に変わった平成 31 年度の埼玉県主管の審査会が全て無事終了できましたこと、関係各位のご協力の賜と深く感謝申し上げます。

【平成 31 年度審査の概要】

年度内の受審者数は地方審査会で 3,065 名 (前年比 : 315 名増)、連合審査会は 755 名 (119 名増)、学生審査会は 169 名 (18 名減)、中央審査会 1,090 名 (54 名減)、全受審者数の合計は 5,079 名 (362 名増) でした。

合格者数は合計で 2,136 名 (521 名増)。全ての種別で前年比はプラスでした。

【令和 2 年度初期対応について】

新型コロナウイルス感染拡大による社会生活への影響が出始めたのは 3 月に入ったところと記憶しています。3 月初旬から 5 月連休明けまで弓道場を含む公共施設が休館・休止になり、弓を引けないだけでなく、年度末・年度初めの会議もできない状況になってしまいました。

そのような状況において、毎年受審者が 1,000 人を超える埼玉第 1 回 (高校) 地方審査会 (4 月) が中止になったため、第 2 回審査会を高校生対象に振り替えましたが弓道場が休館となり、中止を余儀なくされました。

今後もウイルス感染の事態を見守っていただき、県連審査会のみならず連合・中央審査会の開催変更案内を注視してください。

【問合せ・注意事項】

●中央審査会及び連合審査会においても、主催者及び主管地連の判断で中止になった審査会に申し込まれていた場合は、審査料の返金があります。また、審査申込書の返却もありますが、使い回しはできません。

●地方・連合審査会で合格した場合は必ずその会場で登録料を納めてから帰ってください。2019 年度に的中が片矢だったのでダメと思い帰った中に合格者が 5 名おりました。何処の審査会も要項に「合格発表に際して登録料の未払者は合格を棄権したものとみなす」と明記しています。「自分を自分で審査しない」ことを肝に銘じてください。 (入稿 : R2.4.9)



初年度の活動を終えて

部長 松澤かおり

日頃より女子部の活動にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

新しい役員構成で開始いたしました初年度の女子部の活動は、東日本女子大会の参加申し込みの受付業務でスタートいたしました。皆様のご協力のおかげで開催県を上回る 96 名という多くの参加申し込みをいただきました。しかし残念ながら台風 19 号の影響で開催が困難との開催県の判断で大会が中止となり、それに伴う大会中止の緊急連絡、参加記念品の送付、参加費の返還等、通常時とは違う参加申込者の方々への対応が発生いたしました。各支部の支部長ならびに担当各位の迅速なご対応ご協力をいただきましたことにより、混乱すること無く完了することができました。

11 月 4 日に開催した埼玉連女子部弓道大会は、神宮奉納射会の翌日ではありましたが、例年と大きく変わることなく 265 名の参加申し込みをいただきました。今期の女子部にとって初めての大会開催にあたり、運営をスムーズに進めていくためのアイデアを出し合い、また、各支部の経験豊富な先輩方よりの確かなアドバイスを頂きながら準備を進めて参りました。当日の開館時間の行き違いがあり、参加者の入館をお待たせすることになり、ご迷惑をおかけしましたが、多くの御来賓の先生方に見守っていただく中、特に大きな事故やトラブルも無く大会を終えることができました。これも全てご支援、ご協力いただきました皆様のおかげと、女子部一同心より感謝申し上げます。

初年度は経験不足、力量不足を痛感しつつ、お互いに足りない所を補い合い、色々模索しながらの活動となりました。次年度は今期の経験を活かして、よりスムーズな対応ができるよう、努力していきたいと思っております。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

(入稿 : R2.4.1)



3年生部員のことを思うと胸が痛みます

委員長 山田 紀之

日頃より弓道連盟の先生方には、高体連の活動にご理解、ご支援を賜り感謝申し上げます。

4月7日現在、新型コロナウイルス感染症の予防・まん延防止のため高校において5月6日までの臨時休業が決まっています。部活動も、臨時休業中は実施しないという通知が来ています。

6月の関東高等学校弓道大会も中止が決まっており、現在は8月の茨城インターハイが開催できるかどうか、関係各方面で検討が行われているところです。

今年の3年生は、2月後半から実質部活動中止の状態となり、5月6日までとしても、約2ヶ月半のブランクとなってしまいました。

新入部から1年8ヶ月こつこつと稽古を積み、いよいよ3年生としての高校弓道部生活の集大成とも言える、関東大会、インターハイ予選に向けて、一番大切な期間が失われてしまいました。

命を守るということが第一であるのは当然であり、それ以上大切なことはありません。ただ、日頃から部活動を奨励している立場において、部員たちが本当に気の毒で、何とかしてやりたいと思う気持ちばかりです。今後の状況を見ながら、最期の舞台を確保してやれればと願うばかりです。

人生何が起るかわかりません。困難な状況に直面した時、何を考えて、どう行動できるかです。まず自分を大切に考えることです。自分を大切にするためには、周りの人のことを思いやる気持ちを持つことが大切であることに気づくことだと思います。感謝と思いやりの気持ちが大切です。思いやりとは想像力だと思います。自分の言葉や行動が、人をどんな気持ちにするかを常に考える想像力です。

学校に戻ってくる子どもたち、弓道部員たちと共にこの困難を乗り越えられるように、私も一顧問として、前向きに元気に頑張っていきたいと思っています。今こそ、顧問の先生方の力を発揮する時です。皆さん頑張りましょう。

<大会結果>

●全国選抜大会県予選

11月2日(土)3日(日)1, 2次予選
大宮公園弓道場 参加者 女子 448 名、
男子 431 名

11月9日(土)3次・決勝 大宮公園弓道場

○女子団体

- ①大宮東 A(嶋 癒音・伊丹春音・田辺菜々・田口未侑) ②与野 B(勝見友香・水越陽菜・相川遥香・遠藤さくや) ③秩父農工科学 B(鈴木紀杏・浅見綾香・上原優莉亜・加藤桃樺) ④深谷第一 B(八木沙永子・小泉りさ・森 彩加・笠原未里)

○男子団体

- ①浦和 A(岩瀬暁海・河野誠也・亘理 叶・櫻井 尊) ②与野 B(浜田郁太・吉澤颯太・田村亮大・小室脩悟) ③埼玉栄 A(鈴木聖理・萩原 颯・山本大暉・金子真弥) ④所沢北 A(中村真博・小沼芳克・小林璃央・高橋勇樹)

○女子個人①手塚理子 15 中(西武文理) ②嶋癒音 14 中(大宮東) ③相川遥香 14 中(与野)

○男子個人①桑原源斗 15 中(岩槻商業) ②吉川翔太 14 中(岩槻商業) ③中村真博 14 中(所沢北)

※同中は競射により決定。

※男女団体各 1 位、団体出場校を除く、個人男女各上位 2 名は全国高校弓道選抜大会へ出場

●第 38 回全国高等学校弓道選抜大会

12月23日(月)～25日(水)
群馬県前橋市 ALSOK ぐんまアリーナ

○女子団体

決勝トーナメント(ベスト 16)

1 回戦

大宮東 11-10 豊橋商業(愛知)

2 回戦

大宮東 8-9 磐城(福島)

⑤大宮東(嶋 癒音・伊丹春音・田辺菜々・田口未侑)

●第 19 回東日本高校弓道大会

3月20日(金)～22日(日)

岩手県盛岡市岩手県営武道館アリーナ特設弓道場

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(入稿：R2.4.11)

大会・射会入賞記録

●第 32 回全国健康福祉大会 (ねんりんピック)

令和元年 11 月 9 日 (土) ～ 12 日 (火) 和歌山県田辺市立弓道場

優秀賞：さいたま市チーム：古泉利昭 (駒場)、青山国雄 (岩槻)、吉田治弘 (大宮)、仲田孝雄 (上尾)、川合
俊司 (大宮)、松田栄子 (駒場)、小澤伸江 (大宮)、監督：浅子好夫 (大宮)

●令和元年度第 17 回埼玉県武道大会【弓道の部】

令和元年 11 月 24 日 (日) 埼玉県立武道館

参加者 183 名 (中学生 36 名、高校男女・一般男女 選手各 5 名 + 監督各 1 名 7 支部計 147 名)

◇中学の部 (個人戦のみ)

①佐々木優奈 (所沢市立中央中)、②浅見駿介 (秩父第一中)、③天宮楓琳 (星野学園)

◇支部対抗の部：団体：①県央支部、②中部支部、③東部支部

個人：◇高校女子の部①渡部 彩 (浦和北高)、②村松佳歩 (川口市立高)、③川島ひなた (桶川高)

◇高校男子の部①萩原 颯 (埼玉栄高)、②吉川翔太 (岩槻商業高)、③沼尾優輝 (東京成徳深谷高)

◇一般女子の部①白石美奈子 (大宮)、②宮崎なつき (吉川)、③鈴木多恵子 (吉川)

◇一般男子の部①松井啓介 (春日部)、②国分菊雄 (日高)、③町田智行 (岩槻)

●令和 2 年 埼玉県弓道連盟新年初射会

令和 2 年 1 月 5 日 (日) 埼玉県立武道館 参加者 299 名 (称号者 158 名、有段者 141 名)

◇称号者の部

①宮崎正範 (吉川)、②黒沢 誠 (秩父)、③高橋かおる (久喜)、④本橋民夫 (所沢)、⑤吉澤郷実 (呷啄)

◇有段者の部

①木村鷹士郎 (桶川)、②初田富士夫 (桶川)、③五十嵐喜久雄 (駒場)、④山本清志 (鴻巣)、⑤加藤則康 (狭山)

●第 67 回全日本勤労者弓道選手権大会・埼玉県予選

令和 2 年 3 月 1 日 (日) 参加者 12 チーム (35 名) 県立武道館弓道場 (上尾市)

①さいたま市役所 (石井千尋・秋元宏友・田中成美)、②所沢市役所 (廣川澄芳・澤田靖子・石川淳子)、③所沢
市役所 (大内遥平・河野翔平・豊田佳隆)

オブザーバー参加：ホンダ埼玉 C (伊藤隆司・古賀元浩・和田秀之)

県代表として、昨年の全国優勝により本大会優先出場権を持つホンダ埼玉 C と、それ以外の上位 2 チーム (3
位は補欠) は、令和 2 年 6 月 12 日 (金) ～ 6 月 14 日 (日) に三重県名張市で行われる第 67 回全日本勤労者
弓道選手権大会に出場予定

以下の大会、新型コロナウイルス感染防止の為、中止

●神奈川県連・埼玉県連 指導者交歓射会 令和 2 年 3 月 8 日 (日) 県立武道館弓道場 (上尾市)

●第 138 回明治神宮奉納遠的大会 令和 2 年 5 月 3 日 (日)

●第 72 回全日本弓道大会 (京都) 令和 2 年 5 月 2 日 (土) ～ 3 日 (日)



秩 父 支 部

支部長 石田 徳光

平成 31 年度下半期活動報告

支部長 石田 徳光

5月より令和元年となったが平成31年度で始まった事業の報告です。支部長として2期目に入りましたが、なかなか支部長としての役の難しさを感じています。特に年末から新型コロナウイルスの感染が次第に広まり、諸行事にかかる影響の大きさに、困惑しています。弓道を練習することのできない毎日が続いています。いつ終息を見ることが出来るかわからない状況下では、オリンピックを始め多くの行事が取りやめとなって今後が見通せません。少しでも早く終息を迎えることを願うばかりです。

<競技・講習会>

●第5回カップ戦

令和元年 10月6(日) 午前

秩父市立第一弓道場 参加 101 名

中学生①根岸 花②寺岡春和③加藤琢磨

高校女子①守屋留衣②高橋柚貴③島崙江利沙

高校男子①楮本 蓮②茂木滉人③小笠原翼

一般女子①野原典子②黒沢淳子③瀬戸美代子

一般男子①守屋 豊②富田昌孝③加藤佳宏

●小鹿野町三道大会弓道の部

秩父支部では秩父市を始め町村での大会が行われています。

令和元年 11月10(日) 小鹿野町武道館弓道場 参加 68 名

高校女子①守屋留衣②島崙江利沙③島田志季穂



高校男子①家内武蔵②野沢 匠③島崙孝孔
一般 ①小林敏彦②清水慶一③嶋崎みゆき

●第6回カップ戦

12月15(日) 秩父市立第一弓道場

参加 108 名

中学生①浅見駿介②坂元優輝③渡邊涼司

高校女子①島崙江利沙②浅見綾香③上原優莉亜

高校男子①家内武蔵②楮本 蓮③新井怜児

一般女子①吉澤和代②井上美根子③瀬戸美代子

一般男子①清水慶一②亀井建司③井上 誠

●第7回カップ戦

令和2年1月12日 秩父市立第一弓道場

参加 106 名

中学生①浅見駿介②根岸 花③須藤紗良

高校女子①上原優莉亜②大島彩実③高橋柚貴

高校男子①茂木滉人②逸見佳輝③櫻本晃士

一般女子①柿沼道子②町田昭代③井上美根子

一般男子①富田昌孝②加藤佳宏③黒澤 誠

前号でご案内しました範教錬士会が行われました。

●範教錬士研修会

令和元年 10月5日・6(土・日)

秩父市立第一弓道場

参加 55 名(群馬 15 栃木 15 埼玉 19 役員 6)



●令和2年県下武道大会中止のお知らせ

例年4月29日に秩父市にて行われている県下三道大会が、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。第62回は令和3年に実施となりますので宜しくお願いいたします。

(入稿: R2.4.2)

県北支部

支部長 高橋 久雄

後期の報告

支部長 高橋 久雄

2019年10月、私が支部長になって初めて県立武道館で【埼玉】連合審査の運営に臨みましたが、初めて経験することも多く、他支部の会長さんや支部内役員の皆様に大変お世話になりました。無事に執り行うことができたこと、改めて皆様に紙面をお借りしてお礼申し上げます。

12月、県連70周年記念を兼ねて支部カップ戦を開催しました。県連からの助成金は賞品代にして多くの人達に賞品が渡るよう、賞品数を増やしました。結果は大勢の人に参加していただき、盛況な射会とすることができました。

年が明けてからは、新型コロナウイルス感染拡大により、2月に行田市、鴻巣市の弓道場が閉鎖され、3月に入って熊谷市の弓道場も閉鎖されました。予定していた支部総会は急遽会場を深谷ビクトール弓道場に移し、出席者も29名と少なくなりましたが、辛うじて開催することができました。

会員は高齢者が比較的多く、家に閉じこもっているだけでは健康面が心配です。外に出ないと体力も落ち、精神衛生上もよくありません。今は、我々にとって自身の健康維持を図ること、感染拡大阻止に協力することが一番大切なことです。

また弓道組織の維持ということでは、年度の変わり目であり、閉鎖された市の連盟では、総会の開催や会費の徴収／納入、弓道教室の開催など様々な問題が出て来ています。弓道を休んでいると、弓道経験の浅い人達には弓道熱が冷めてしまわないかも心配です。

今は大変な時期ですが、なんとか乗り越えていきたいと思います。

<競技・講習会>

●埼玉県弓道連盟創立70周年記念射会

兼、第三回カップ戦

令和元年12月1日(日) 熊谷運動公園弓道場
参加116名39組

団体:①熊谷E(筑井真一、近藤 香、蜂須明子)

②鴻巣E(井上まり子、設楽謙二、片山久子)
個人:一部①設楽謙二(鴻巣)②近藤 香(熊谷)
③山崎尚美(寄居)、二部①會田春樹(深谷BT)、
②中 唯志(吹上)③山下宏二(鴻巣)、三部①
片岡眞利(深谷BT)②坂本温見(熊谷)③石原邦
浩(行田)

●平成31年度昇段昇格者祝射会兼新年初射会 令和2年1月26日(日)

熊谷運動公園弓道場 参加81名

昇格者:教士:田本純子(熊谷)錬士:山崎尚
美(寄居)青木 豊(行田)、昇段者:六段、西
岡謙市朗(深谷BT)高木行治(熊谷)

個人:一部①寺崎正道(稲荷)②高橋久雄(熊谷)
③井田浩美(本庄)、二部①長井敦史(熊谷)②
矢木研三(深谷BT)、③山田 昇(行田)、三部
①坂木奈美子(行田)②石原邦浩(行田)③ツゲ
メド・ムンクトウル(本庄)

余興:金の賞:上野 昇(本庄)古平成美(熊谷)
伴場英和(寄居)、板割賞:中島 勇(本庄)山
縣邦悠(鴻巣)亀卦川良子(深谷BT)

●令和2年度支部総会射会

令和2年3月19日(日) 深谷BT弓道場

参加29名 新型コロナウイルス感染予防のため、総会のみ開催。射会は中止とした。

●第三回支部錬成会

令和元年1月27日(水) 深谷BT弓道場

参加20名 講師:岡芹喜行・北田や知代各教士
松本信一郎錬士 内容:一手審査方式、講評、
射技指導、入場から退場までの動作の指導。

●第四回支部講習会(級位・初段・二段)

令和2年2月1日(土) 深谷BT弓道場

参加38名 講師:戸塚藤代・北田や知代・高
橋久雄各教士 内容:一手審査方式、基本体、
息合い、目使い等指導

●第四回支部錬成会

令和2年2月26日(水) 行田市弓道場

参加23名 講師:飯島千代子範士、寺崎正道
教士、蜂須明子錬士 内容:一手審査方式、射
礼、射技指導等

●支部高校受審者講習会 令和2年3月20日

及び、支部高校弓道大会 令和2年3月30日

各高校顧問、支部三役と協議の上、新型コロナ
ウイルス感染予防のため中止とした。

(入稿:R2.4.8)

東 部 支 部

支部長 北原きい子

平成から令和へ

競技部長 仲田 孝雄

2019年度は平成 31(令和元) 年度ですね。昭和から平成の移行時もそうでしたが、幾度も確認してしまうのは小生だけでしょうか。

その令和元年度は、埼玉連創立 70 周年記念の年でした。東部支部では、五段以上昇格昇段者 11 名の披露の場でもある納射会にて、記念祝射会の冠を付けて祝いました。

冠記念射会では、優勝カップが授与されました。多くの支部会員に支持され、形に残るものとして選ばれたものです。カップの写真は、埼玉連 HP 東部支部選手権大会(7 月) 結果報告にアップされています。ご覧いただければ幸いです。優勝カップは持ち回りとするため、細則が改訂されました。

令和 2 年新年射会でもカップが授与され、晴れ晴れとした新年の幕開けが感じられました。ところがコロナ禍です。総会や射会の開催中止が続いています。カップの出番がなくなり誠に残念です。

それよりも健康が心配でなりません。しばらくは自粛・辛抱です。一日も早く稽古・射会で皆様にお会いできますこと、明るく、楽しく、元気良く、弓道が日常当たり前にできることを願っています。

2020 年令和 2 年度がスタートしました。新たな気持ちで、教本 17 ページに記述されている内容を心に銘じ、今年度も弓道に取り組んでいければ何よりです。

どうもありがとうございます。

<競技・講習会>

●埼玉県武道大会最終選考会

令和元年 10 月 13 日(日)は、大型台風 19 号の影響で開催中止となった。前 2 回の予選会成績により出場選手が選出された。

◇男子：松井啓介(春日部)、遠藤忠昭(北本)、荒木寛樹(春日部)、新里 陵(久喜)、高野 聖(久喜)

◇女子：石井千尋(上尾)、島田いづみ(春日部)、村上節子(上尾)、山崎朋美(北本)、村上広子(上尾)

●埼玉連 70 周年記念・東部支部納射会

令和元年 12 月 8 日(日) 大宮公園弓道場

参加 120 名 ①島田いづみ(春日部)

②高野 聖(久喜) ③齋藤幾央(上尾)

●東部支部 新年初射会

令和 2 年 1 月 13 日(月) 大宮公園弓道場

参加 123 名 ①大垣朋子(久喜)

②仲田孝雄(上尾) ③荒木寛樹(春日部)

●県南・東部支部高校生大会

令和 2 年 3 月 21 日(土) 大宮公園弓道場

中止

●東部支部 総会射会

令和 2 年 3 月 22 日(日) 県立武道館弓道場

中止

●第 5 回講習会(四段以下)

令和元年 10 月 5 日(土) 大宮公園弓道場

参加 47 名 講師：浅野光子、瀧上三郎各教士

内容：基本姿勢の確認、審査体配による行射、本座・射位での諸動作、射技指導

●第 6 回講習会(参・四段)

令和 2 年 2 月 2 日(日) 県立武道館弓道場

参加 35 名 講師：小林次雄、村上節子各教士

内容：介添の注意点、基本体指導、本座・射位での諸動作(肌脱ぎ・襷掛け)、射技指導



●第 6 回講習会(弐段以下)

令和 2 年 2 月 2 日(日) 県立武道館弓道場

参加 28 名 講師：綾戸岩雄教士、八木修一錬士

内容：基本体指導、審査体配による行射、失の処理、射技指導

●第 7 回講習会(高校生)

令和 2 年 3 月 23(月)、24 日(火) 大宮公園

弓道場 中止

(入稿：R2.4.3)

県 南 支 部

支部長 森 正一

弓ありてこそ・・・(感謝をこめて)

越谷市弓道連盟 牧内 洋子

平成16年10月、眼光鋭い戸前先生のお目に適い越弓連に入会。的要らずと言われた劣等生は雨や雪を問わず矢道に矢を中てて、その度に先生方や先輩の皆さんが足袋を濡らして、芝に埋れた矢を探してくださいました。何のお咎めもない温情に甘えて、悪行の数々を重ねたのは私を於いて他に居ないと思います。

身の程知らずの私は先輩方に誘われるまま、よく支部の大会にも参加しました。ある大会で私に中りが出たのです！！その時、主催の先生が傍に来られて「うちの大会で中ててくれてありがとね」と言って頂いた事が今なお感激の思い出です。

道場では礼記射義の教示に心が止まり、緊張の練習でしたが故小宮先生から諭された『弓は自分との闘い、誠実に一矢に全てをこめて引きなさい』や『中てる弓を引いてはいけない』『今のままで、コツコツ精進すればいい』等々、先生方のお言葉が何よりの支えでもありました。また私の愚鈍さを見極めて、根気よく細やかな御指導を貰って下さった越弓連はじめ支部や県の講習会、錬成会での先生方に心からの感謝を申し上げたく思います。

審査に関しては初段から五段まで25枚の審査申込書を書きました。初段から参段までのコピーは黄色く変色し、文字も消えかかっています。特に参段は10回受審し落第の度に、学び足りない事を知ると同時に学びたい事も見付き、弓の奥深さにどんどん惹かれてゆき、弓と共に成長できる喜びを感じた、充実の日々でもありました。

審査での私の作法は、審査は申込書を書く時から始まっているとの思いで、正座し体中を緊張らせて記入した事を今も鮮明に思い起します。審査当日の控えて待つ間には、両の肩腕手と腰、両足に頂き留めた先生方の御指導とお顔を思い浮かべて、この席に待つ感謝と喜びを噛み締めたことでした。

入会から14年の時を経て、鹿野先生からの「きっと、きっと素晴らしいご褒美が頂けますよ」のお言葉が、やっと神宮審査で実を結び小

駆にあふれる幸せを体験しました。今日まで焦る事なく、迷う事なく、弓ありてこその一途の道でした。これからも恭敬敬愛、御指導を頂きながら1日も永く弓を引きたく、努力いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

<競技・講習会>

●埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 令和元年度納射会 令和元年 12 月 14 日(土)

県営大宮公園弓道場 参加者 111 名 ①宮崎 なつき(吉川)②宮崎正範(吉川)③木本将史(蔵)

●令和元年度初射会

令和2年1月12日(日) 県営大宮公園弓道場 参加者 110 名 ①宮崎なつき(吉川)②冨澤英明(川口)③石崎達也(草加)

●令和元年度総会射会

令和2年3月15日(日) 県立上尾武道館弓道場 新型コロナウイルス感染拡大予防の為中止

●第4回参・四段講習会

令和2年1月18日(土) 県営大宮公園弓道場 参加者 30 名

講師：市川政子、大竹淑夫 各教士

●第4回式段以下講習会

令和2年1月26日(日) 県営大宮公園弓道場 参加者 34 名

講師：豊田英子、大竹淑夫 各教士

●県南支部高校生講習会

①令和2年2月8日(土) 県営大宮公園弓道場 参加者 84 名

講師：大竹淑夫教士、荻谷道子、三井秀美、田口靖博、宮崎正範、衛藤由美子 各錬士

②令和2年2月11日(火) 県営大宮公園弓道場 参加者 85 名

講師：鈴木多恵子、大竹淑夫各教士、高橋なみえ、有ヶ谷将人、佐々木睦美、中村尚美 各錬士

※講習内容は各段位に応じて体配、射技指導等を実施

●県南東部高校生大会

令和2年3月21日(土) 県営大宮公園弓道場 新型コロナウイルス感染

拡大予防の為中止

(入稿：R2.4.1)



県 央 支 部

支部長 古泉 利昭

「ねんりんピック紀の国わかやま 2019・弓道交流大会」に参加して

大宮弓武会 吉田 治弘

令和元年5月14日に県立武道館にて開催された「埼玉県実年者弓道選手権大会」に8年振りに参加し、さいたま市の代表に選ばれました。2011年の熊本大会は、羽分けでしたが、チームは予選落ちでしたので、今回は、予選を通過し、決勝トーナメントに残りたいと思っていました。

弓連主催の練成会が県立武道館で月に1回、計4回実施され、トーナメント後に岡田義助先生による射技指導も受けることができ、選手に選ばれたことを感謝していました。さらに、さいたま市の練成会も大宮武道館で5回行われました。毎回大勢の方が参加し活気に満ちた練成会でした。

合計9回の練成会で、大前は気合の入った射で皆をリードし、式的的は経験豊富な「ねんりんピック」選手で、実力通りの良い結果を残されました。参の的の私は、平均すると羽分け位で、チームの邪魔をしない様にと心掛けました。四の的は、鋭い矢勢で的中していました。さらに落ちの引き分けの驀のキリキリと言う音を聞き、その責任を射位で感じていました。

チームは和気あいあいとしていて、良い雰囲気です。本番を迎えました。ところが私は稽古中に左膝を痛め、本番は立射で引き、初日残念で終わりました。2日目はメンバー交代して頂き、チームは的中数・年齢等で予選を65チーム中12位で通過しました(決勝トーナメントの詳細は、弓道誌2020年2月号参照)。

さいたま市チームは決勝トーナメントで悔いは残るものの、日頃の稽古の成果を発揮し充実していました。個人的には、また「ねんりんピック」に参加できる様に、日々の稽古に励みたいと思いました。

熊本も和歌山も主催者が一生懸命参加者を歓迎し、総合開会式のイベントは盛大で、地元出身の歌手・坂本冬美さんの熱唱で締められました。弓道大会の会場でも、地元の方々の「おもてなし」に感謝するばかりでした。最終日には、チームのメンバーとレンタカーで高野山をお参

りし、現代の弓の名人「範士十段中野慶吉先生」のお墓参りをしました。

「ねんりんピック」に参加されていない方は、ぜひ参加されることをお勧めします。きっと、楽しい思い出になることでしょう。

(長寿社会開発センターのHPで、ねんりんピック参加者の感想文を掲載中)



<競技・講習会>

●市民体育大会(一般の部)

令和元年10月6日(日) 大宮公園弓道場
参加者173名 ○団体①岩槻(石川芳男・軽込次男・町田智行)②光陵(坂本広征・鏑間恵美・佐藤尚樹)③大宮(濱井さやか・白石美奈子・森山 剛)○個人男子①原田昌彦(駒場)②川合儉司(大宮)③坂本広征(光陵OB)○個人女子①白石美奈子(大宮)②内野亜香(大宮)③川合満喜子(大宮)

●武道大会選手選考会

令和元年10月12日(土) 大宮武道館弓道場
台風の為中止 代表7名選出

●埼玉連創立70周年記念県央支部杯・市選手権大会

令和元年10月26日(土) 県立武道館弓道場
参加126名 ○団体①米澤知子(岩槻)須原 暢(大宮)蓮見文子(駒場)②石田哲也(大宮)北島康弘(記念)佐々木直子(大宮)③白石美奈子(大宮)福良浩幸(記念)竹内せき子(大宮)個人○称号者①武政宏美(岩槻)②榎澤りん子(大宮)③原田里美(岩槻)○四五段①白石美奈子(大宮)②片山磨生男(岩槻)③石田哲也(大宮)○参段以下①田辺智子(岩槻)②原田昌彦(駒場)③町田智行(岩槻)

●市民体育大会(高校の部)

令和元年10月27日(日) 大宮公園弓道場
参加546名 ○団体男子①岩槻商業(吉川・大谷・桑原)②与野(伊達・福山・長谷川)③浦和(高

田・本田・中澤)○団体女子①与野(勝見・水越・相川)②市立浦和(佐藤・鈴木・大隅)③浦和北(田所・大熊・両角)○個人男子①浅原大地(浦和北)②吉川翔太(岩槻商業)③里見蒼大(浦和南)○個人女子①田口未侑(大宮東)②大久保七海(大宮南)③金子汐里(市立浦和)

●県央支部納射会

令和元年12月15日(日) 大宮公園弓道場
参加143名 ○称号者①小林安子(岩槻)②蓮見文子(駒場)③軽込次男(岩槻)○四五段①小日向勝美(駒場)②辻 敏夫(岩槻)③名和隆志(記念)○参段以下①山口哲男(岩槻)②町田智行(岩槻)③田辺智子(岩槻)

●県央支部初射会

令和2年1月12日(月) 県立武道館弓道場
参加179名 ○称号者①浅子好夫(大宮)②武政宏美(岩槻)③岡田義助(記念)○四五段①小林ミワ(大宮)②辻 敏治(岩槻)③亀沢光治(記念)○参段以下①吉澤幸子(岩槻)②田辺智子(岩槻)③町田智行(岩槻)

●称号者講習会

令和2年1月13日(月) 大宮武道館弓道場
参加25名 講師:岡田義助教士、講習内容:一つの射礼・立射礼・持的射礼・講評、高校生講習会に向けての講話

●五段講習会

令和2年1月18日(土) 大宮武道館弓道場
参加31名 講師:飯島千代子範士、竹内せき子、平野博幸各教士、講習内容:受講生の矢渡 及び講評、持的射礼、射技指導

●参・四段講習会

令和2年1月19日(日) 大宮公園弓道場
参加46名 講師:鷹巣光子、廣松 弘、中國防子、鈴木昭一各教士、講習内容:一手行射、講師演武・肌ぬぎ・櫛さばき・射技指導

●式段以下講習会

令和2年1月25日(土) 県立武道館弓道場
参加45名 講師:松澤かおり、軽込次男、片岡一子、北原理絵各教士、講習内容:檠のさし方・袴の着装・執弓の姿勢等・体配・基本体型の研修及び実射、射技指導・一手行射

西部支部

支部長 池谷 茂

西部支部の状況

支部長 池谷 茂

この度の新型コロナウイルスの影響により会場が使用不可となった為、3月22日の西部支部評議委員会は、急遽出席者の安全を考慮し、書面議決としました。議案は可決されましたが早々に新型コロナウイルスの影響により計画が中止になった行事もあります。引き続き事業が円滑に進められるように役員・会員の皆様にご協力をお願い致します。

昨年度はふじみ野市遠的弓道場において事故が発生しました。埼弓連の皆様にご迷惑とご心配をお掛けしたことを深くお詫びを申し上げます。今後事故、不祥事などが起きないように指導を怠らず務めて参りますので引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

私は支部長の大役を務めているか、常に自問しています。埼弓連ははじめとして西部支部の皆様の支え無しでは役割を果たすことができません。心より感謝申し上げます。これからも支部発展に役員一丸となり邁進して参ります。

<競技・講習会>

●第29回 西部支部高校弓道選手権大会

令和元年11月4日(月) 所沢市民武道館
参加93名(所沢高校、所沢北高校、所沢商業高校、慶應義塾志木高校)

○団体戦 ①慶應義塾志木高校Bチーム(宮尾賢太郎・岡田裕貴・中村亮介)②所沢北高校Pチーム(中村真博・小沼芳克・小林璃央)③所沢高校Bチーム(大橋海斗・手島涼介・菊池隆一)
○個人戦 ①菊池隆一(所沢高校)②宮尾賢太郎(慶應義塾志木高校)③篠原明齡(所沢北高校)

●納射会

令和元年12月1日(日) 午前 所沢市民武道館
参加171名

○三段以下の部 ①深見恵子(所沢)②佐藤敏子(朝霞)③保坂正人(新座)

○四・五段の部 ①篠原達也(ふじみ野)②杉山博文(所沢)③新井竹夫(富士見)

○称号者の部 ①直井良一(新座)②池谷 茂(ふじみ野)③斎藤和子(新座)

●埼弓連創立 70 周年記念大会

令和元年12月1日(日)午後 所沢市民武道館
参加 173 名 ○団体戦 ①F チーム 14 中: 吉川
真由(ふじみ野) 吉野静香(朝霞) 篠原妃誉(ふ
じみ野) 安達正晃(朝霞) 相羽清子(志木) 永山智
代(朝霞) ②X チーム 13 中: 伊藤マツヲ(三芳)
松高桂子(新座) 浅倉 修(和光) 平船栄治(志
木) 太田昭子(朝霞) 池谷 茂(ふじみ野) ③U
チーム 12 中: 関口二郎(所沢) 北濱すみえ(新
座) 岩元 真(朝霞) 村上比呂子(朝霞) 菅野美
紀江(朝霞) 嶺 美智子(所沢) ○四つ矢皆中
賞 中川みゆき(志木) 深見恵子(所沢)、浅倉
修(和光)

●初射会

令和2年1月26日(日) 所沢市民武道館
参加 149 名 ①山口友吉(朝霞) ②高木真一(富
士見) ③増田裕子(所沢)

●総会射会 【中止】

令和2年3月22日(日) 所沢市民武道館

●指導者特別研修会(称号者対象)

令和元年10月6日(日) ふじみ野市弓道場
参加 30 名 講師: 範士八段鈴木康弘先生
内容: 一手行射、射形の見直し、稽古の仕方

●第4回支部講習会(三・四段)

令和元年10月27日(日)

○三・四段: 朝霞市内間木公園弓道場
参加 53 名 講師: 岡芹喜行、松崎恭子、橘 秀
光各教士 内容: 一手行射。主任講師による演
武。射技指導(2人立3射場、一手3回)

●第5回支部講習会(三・四段/二段以下)

令和2年2月2日(日)

○二段以下: 三芳町弓道場 参加 43 名
講師: 根本武次郎、吉本かをる各教士
内容: 一手行射、体配、本座の動作の指導、
射技指導(個々の注意点を指摘指導)
○三・四段: ふじみ野市弓道場 参加 68 名
講師: 坂本武彦、永島英男、斎藤和子各教士
内容: 一手行射、坂本先生による講話、弓道に
関する知識、現在の射術の改善、射技指導。

●支部特別講習会(五段・錬士五段)【中止】

平令和2年3月21日(土) 所沢市民武道館

●春期高校生講習会 【中止】

平令和2年3月26日(木) 所沢市民武道館

●支部特別講習会(錬士六以上)【中止】

平令和2年3月28日(土) 所沢市民武道館

中 部 支 部

支部長 蔦田 富男

弓道から得たもの

支部長 蔦田 富男

私は就職する際に、先生から一枚の色紙をい
ただきました。そこには「一箭全霊」とあり、
その姿勢は弓道だけでなく、職場でも将来家庭
を築いても通ずるものだと思われ、納得して
先生のお宅を辞したことを、今でも憶えており
ます。しかし、その色紙はきらびやかな面への
揮毫で、恥ずかしいことながら長いこと「先生
は裏面に書かれたのかな」と思っていました。
弓道を通じて多くの方々にお教を請うなか、
色紙を求められた歌舞伎役者が「私はいまだ半
人前。表に書けるほどではない」と白い裏面に
書いたものが定着したとのことでした。

弓道に関わり、職場以外の諸氏との交流で多
くのことも学びました。その一部ですがご紹介
したいと思います。

1、長幼の序

昭和30年代に活躍した関取で、大量の塩をま
いて土俵を清める埼玉県出身の人気力士がいま
した。その力士が母校を訪れたとき、恩師に対
して「〇〇君」と声をかけたそうです。
力士としては、出世して今では対等になってい
るという思いがあったのでしょうか。
見過ごしにしがちなところですが、先生は優し
くこれを咎め、関取としてさらに精進するよう
教諭されたとのことでした。
相撲好きで取組みの勝敗も予想できた兄からの
伝聞です。

先輩を敬い、同輩を友として、後輩にも隔て
なく接してゆきたいと思っています。
中央道場にある南洲公(西郷隆盛)の「敬天愛人」
は、時代が変わっても変わらない人としてのあ
るべき姿ではないでしょうか。

2、着物の装い

今年2月号の弓道誌「閑話弓題」で、朝隈先
生が、大和なでしこ・着物の扱い・弦すべりに
ついて書かれておられます。
着物については以前にも寄稿されておられます
が、私は知識不足から、恥ずかしい思いをした
ことがあります。着物本来の装いを理解してい
なかったため、丈をふくらはぎのところまでに
縮めた着物を注文したのです。

それは、着やすくはあっても着物の装いとしては正しくないと思うようになり、以来、筆笥の肥やしになって、永いこと眠っております。

3、昔の弓矢

知識としてはわかっていても、心底理解できたとは言えないこともあります。

28m 先の的が1尺2寸の理由は、的はなぜ5度傾斜させるのか、安土のことをなぜ南山というのか、等々です。

的の距離は弓で刀槍と戦う際、28m は離れることが必要であるためと本で読みました。また的の大きさは戦で対峙した相手の胸幅に相当すると教えられましたが、今ひとつ納得できていません。以前、泉岳寺の宝物殿で赤穂義士の遺品を見たことがあります、鎖帷子(くさりかたびら)がとても小さくておどろきました。現代の子供サイズなのです。これが昔の武士の標準的な体格であつたら、1尺2寸の的では、胸幅には余るのではないかと思うのですが、どうでしょう。

昔の武士の心のありように感心することもあります。戦に用いた矢鏃(やじり)は多様で、兵に対しては浅い傷ですむものを、将に対しては致命傷を与えるような抜けないものを用いているのです。平時は農民である兵にいたわりを見せ、将に対してはこしらえも良くみずからの名を刻した箆(の)を使って誉(ほまれ)を競っていたのでしょうか。武士の心意気を感じず。

4、終わりに

射会で来賓から、あるいは知人との雑談で、はっとする質問を受けるときがあります。矢の時速は、それは大阪なおみのサーブよりも早いのか、等々です。

弓道に関心を寄せられ方々に説明できる知識も具えておきたいものです。

<競技・講習会>

●第13回みのり会(60歳以上)

令和元年10月1日(火)

日高アリーナ弓道場 参加62名

①川口憲次(川越)②大塚幹雄(狭山)③西崎明伸(入間)

●第19回中部支部高等学校弓道大会

兼 読売新聞さいたま支局長杯争奪戦

令和元年11月14日(木)

日高アリーナ弓道場 参加140組432名

□男子団体の部 ①川越総合A(福島、杉田、今井)②東農大三A(武山、高屋、保坂)③川越

A(遠藤、岸田、吉原)

□女子団体の部 ①坂戸西F(野村、榊田、荻野)

②川越総合B(原、植竹、早坂)③坂戸西D(荒木、田口、斎藤)

□男子個人の部 ①関口直樹(川越工B)②佐藤慈恩(坂戸西D)③平岡航輝(星野A)

□女子個人の部 ①矢部陽菜向(川越総合C)②野村真奈(坂戸西F)③山端桃佳(滑川総合A)

●埼玉連創立70周年記念 中部支部納射会

令和元年12月15日(日)

日高アリーナ弓道場 参加130名

□四段までの部 ①伊藤謙吾(小川)②堀内良明(日高)③大竹富美子(入間)

□五段以上の部 ①沼倉光広(日高)②秋元 忠(毛呂山)③久保一富(入間)

●中部支部初射会(兼 昇段・昇格祝射会)

令和2年1月19日(日)

日高アリーナ弓道場 参加138名

①風間健次(入間)②秋元 忠(毛呂山)③寶田常則(日高)

●中部支部評議員会射会 中止

●支部特別講習会(四段以上)

令和元年10月6日(日)

入間市武道館弓道場 参加13名

講師：市川政子教士

●第4回支部講習会(四段以下)

令和2年2月9日(日)

入間市武道館弓道場 参加46名

講師：水岡 勇、須田明江、寶田常則各教士

編集後記 65号

前号は台風で発行が危ぶまれました。今号も新型コロナウイルス感染拡大の影響で、頂いた原稿の編集会議も開催することができず、校正作業がメールでのやり取りとなりました。いま、期限に遅れないように発行したいと作業を進めています。

この「埼玉連だより」が会員皆さんのお手元に届く頃には新型コロナウイルス禍が終息に向かっているとよいのですが。健康に気を付け過ぎたいと思います。 編集長 高橋久雄

新型コロナウイルス (COVID-19) との戦い

副理事長 平野 博幸

昨年末から流行が始まった新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関して、国内外でさまざまな対応がとられてきました。埼玉連としても、政府や地方自治体、日本スポーツ協会、全弓連などからのさまざまな要請・指示に基づき事業の中止・延期等の対応を行ってきました。今後の埼玉連の活動に活かすため、この間の状況の変化とそれに対する埼玉連の対応の推移をまとめてみます。

1、新型コロナウイルス感染症発生の報道

令和元 (2019) 年 12 月に中国政府から新型コロナウイルス感染症の集団発生が報告されました。その後、令和 2(2020) 年 1 月中旬までは、日本国内で感染が確認されていないこともあり、国内での特別な対応策はとられず、埼玉連としても事態の推移を見守る状態でした。

2、日本国内での感染確認と感染拡大

令和 2(2020) 年になると、感染は世界に拡大し、世界保健機関 (WHO) は公衆衛生上の緊急事態を 2020 年 1 月 30 日に宣言しました。日本国内でも、1 月 16 日に初めての感染者が報告され、2 月 1 日にはこの感染症が指定感染症に指定されました。しかし、一方では中国での春節による人々の移動によって感染の日本国内への拡大が心配されました。この間、埼玉連では感染の拡大予防のための事業の中止・延期の検討に入り、2 月 22 日の第 4 回理事会で 4 月末までの主な事業の中止を決定しました。(2 月末には第 1 回地方審査も中止としました)

3、全国的な感染拡大と全面的な活動自粛

政府は 2 月 25 日に今後の患者の増加に備え、水際対策から感染拡大防止策に重点を置いた基本方針を示しました。クルーズ船 (ダイヤモンド・プリンセス号) での集団感染が大きく報道される中、国内各地で少しずつ感染者が発見されるようになり、その一部は感染源が不明の市中感染とみられるようになると、政府からの要請もあって各種イベントの自粛が始まりました。埼玉での感染者はまだ少数でしたが、発見されていない感染者の存在が考えられる状況でした。そして 3 月 6 日からの小中高全国一斉休校はこの感染症の危険性を一般に大きく知らせるものにもなりました。埼玉県内の各道場も

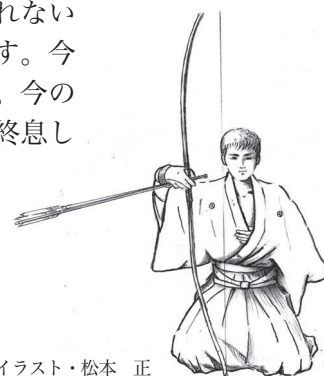
閉鎖されるところが増え、会員の活動に支障が出るようになってきました。埼玉連は今後の事業展開を検討するため 4 月 5 日に臨時の常任理事会を開催すること、4 月 19 日に予定されている評議員会の会場を県立武道館近隣の射場に移して少人数で開催すること等を決めました。

しかし、3 月中旬には WHO は感染拡大をパンデミックであると宣言し、日本国内においても感染者数が予想を超えて増加して感染爆発が懸念される状況も生まれてきました。埼玉では 3 月末に 4 月以降の県立施設全面閉鎖が決定され、臨時常任理事会も評議員会も開催できないこととなりました。評議員会は書面議決の手続きをとることとし、その他の事業も 4 月中のすべてが中止となりました。

4、長期の対応を見据えて

この原稿を記している 4 月上旬の段階では、欧米での感染拡大は都市封鎖を余儀なくされる状態になり (感染者は 100 万人を超えている)、発展途上国への感染拡大も懸念される状況です。日本国内でも予断を許さない事態が続いています。多くのスポーツイベントが中止・延期となり、2020 東京オリンピック・パラリンピックも 1 年間の延期となりました。学校の臨時休校も一部自治体では新学期からの再開を目指していますが、東京など感染拡大が続いている自治体では 1 ヶ月、埼玉でも 1 週間の再開延期が決まっています。各種スポーツ施設の閉鎖も続き、全弓連からは 5 月いっぱいの活動自粛 (中止・延期) が求められています。今後の再開も見通せていません。

この間の埼玉連の対応は早かったと考えています。県連、支部の連絡を密にしながら、県や全弓連の要請にも素早く応え、他の競技団体との情報共有も行ってきました。しかし、こうした対応で感染症を予防することは一定程度できたとしても、感染症それ自体をなくすことはできません。弓を引く者の集まりである弓道連盟が弓を引く場を作れない状況が続いています。今は我慢の時期です。今の取り組みが感染が終息した後の活動再開の際に必ず生きてくると信じています。



イラスト・松本 正

埼弓連創立 70 周年記念事業報告

埼弓連創立 70 周年記念事業実行委員会

主査 千葉 公

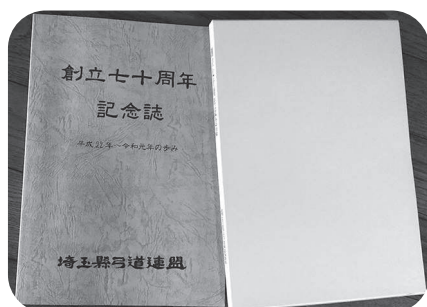
令和元年 11 月 3 日、埼玉県弓道連盟は創立 70 周年を迎えました。

記念事業実行委員会は、令和元年 4 月より以下の 3 つの記念事業を企画して実行しました。

- ① 記念祝射会：各支部の射会に「創立 70 周年」の冠を付けて開催していただく。
- ② 記念品の頒布：エンジ・ブルー・グリーンの三色の弓巻に本橋会長の揮毫を入れ、1 本 1,500 円で会員に頒布した。
- ③ 記念誌の発刊：60 周年から 10 年間のトピックをまとめ、併せて各道場の 10 年間の動きを掲載し、1 冊 500 円で頒布されました。

記念品は 865 本、記念誌は 912 冊の会員からの購入がありました。なお、記念品と記念誌は、全日本弓道連盟はじめ関東地連 10 団体と交流のある各地連に贈呈しました。

記念誌



記念品



記念祝射会 ～ 各支部アルバム

<秩父支部>

●埼弓連創立七十周年記念射会 令和元年 10 月 6 日（日）午後
秩父第一弓道場 参加 123 名



＜県北支部＞

- 埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 第 3 回県北支部カップ戦 令和元年 12 月 1 日（日）
熊谷運動公園弓道場 参加 116 名 入賞者を増やし、参加賞も設定



＜東部支部＞

- 埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 令和元年度東部支部納射会 令和元年 12 月 8 日（日）
大宮公園弓道場 参加 120 名 今回を機にカップを新調



< 県南支部 >

● 埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 令和元年度県南支部納射会 令和元年 12 月 14 日 (日)
大宮公園弓道場 参加 111 名 昼食付



< 県央支部 >

● 埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 県央支部杯・市弓道選手権大会 令和元年 10 月 26 日 (日)
県立武道館弓道場 参加 126 名 昼食付



<西部支部>

●埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 西部支部納射会 令和元年 12 月 1 日 (日)
所沢市民弓道場 参加 173 名 菓子付



<中部支部>

●埼玉県弓道連盟創立 70 周年記念 中部支部納射会 令和元年 12 月 15 日 (日)
日高アリーナ弓道場 参加 130 名 シクラメン鉢植えを配布

